

# 二輪教習での服装

## ヘルメット

二輪車用で安全適合しているもの（PSCマーク・SGマーク・JISマークのあるもの）

あごひもが付いていて、耳までかくれるもの  
貸出用ヘルメットもありますが、使用する際は  
インナーキャップを着用してください  
インナーキャップは受付で販売しています



### インナーキャップ

教習では良くないヘルメットの一例

良いヘルメットの一例

## ウェア上下

車と自動二輪の運転における最大の違いは、常に体が露出しているということです  
肌の露出が多い軽装は、例え夏場であっても避けなければなりません。

上半身・下半身ともに肌の露出のない服装を準備しましょう

教習前には、胸・ひじ・ひざにプロテクターを着用してもらいます（プロテクター貸出）

靴下も長いものを着用して肌の露出や軽装を避けてください



## グローブ

自動二輪の教習を行うときは、必ずグローブを用意して着用してください

選ぶ際は、「指が動かしやすい革製、又はそれに準ずるもの」であれば結構です  
軍手は認められないのでご遠慮願います



教習では認めないグローブの一例

良いグローブの一例（革製・準ずるもの）

## くつ・ブーツ

つま先やかかとの露出部分が多くなるサンダル  
等は厳禁です。絶対に避けてください。

靴下も長いもので、可能であれば二輪用の  
ブーツが望ましいです。そうでない場合は  
普通のシューズでも構いませんが、靴ひもが  
ある場合は、ひもが露出していると車体に  
引っかかってしまったり、巻き込まれたりして  
大変危険なので、靴の内側に織り込むなどして  
露出しないようにしてください。



良い、悪いくつ・ブーツの一例